

奈良文化財研究所
都城発掘調査部
企画調整部文化財情報研究室

報道発表

平城宮・平城京紹介CG動画（多言語版）、奈良文化財研究所収蔵品データベース および展示解説アプリの公開

このたび平城宮・平城京紹介 CG 動画（多言語版）、奈良文化財研究所収蔵品データベースおよび展示解説アプリを公開することとなりました。

平城宮・平城京紹介 CG 動画（多言語版）

概要

奈良文化財研究所では、特別史跡平城宮跡、そして平城京を訪れた訪日外国人のみなさまに向けて、その歴史をより深く理解していただくため、各種の文化財多言語化事業に取り組んでいるところです。このたび、平城宮・平城京の往時の姿を復元した CG 動画に多言語解説を整備し、公開することとしました。

1. 公開の目的

奈良文化財研究所では、特別史跡平城宮跡をはじめとした発掘調査により、古代律令国家の実態に迫る研究をおこない、その成果を国民・訪日外国人のみなさまに知っていただく取り組みを進めてきました。しかしながら、地中に保存されている遺跡は、一部の復元整備をおこなった地区を除けば往時の姿をイメージしにくいという課題を抱えてきました。

平城宮跡資料館では、こうした点をふまえて展示上の工夫を加えながら、できるだけ具体的な往時のイメージをもつていただけるよう取り組んできたところです。しかしながら、多言語での案内や説明の拡充も課題となっていました。

そこで、奈良文化財研究所では、文化庁の文化財多言語解説整備事業の国庫補助を受け、平城宮・平城京の全貌を紹介する CG 動画に、多言語解説を整備して公開することとしました。埋蔵文化財の活用は、現在さまざまなものデジタル技術をもじいて視覚的に理解しやすくなる取り組みが行われているところです。平城宮・平城京についても、よりわかりやすく、視覚的にみなさまに知っていただく機会になると考えています。

2. 公開 CG 動画

- 平城宮（「平城宮へのご招待～奈良時代の政治の中心地～」） 約 8 分

英語 Nara Palace, the center of politics

中国語 来自平城宮的邀请～奈良时代的政治中心～

韓国語 해이조궁으로의 초대 ~나라시대 정치의 중심지~

- 平城京（「平城京のまちなみ紹介～奈良時代の都のしくみ～」） 約 6 分 30 秒

英語 The Layout of the Nara Capital

中国語 平城京街景介绍～奈良时代的都城体系

韓国語 해이조경의 거리 풍경 소개 ~나라시대 도읍의 구조~

3. 公開日

2021年3月23日（火）より平城宮跡資料館にて公開予定

4. 公開取材日

2021年3月22日（月）14時～15時、平城宮跡資料館にて取材用に公開します。

5. 本件問い合わせ先

奈良文化財研究所都城発掘調査部 森先 (morisaki-k8q@nich.go.jp)



平城京のまちなみ紹介（日本語）



Nara Palace, the center of politics (英語版)

奈良文化財研究所収蔵品データベースおよび展示解説アプリ

概要

平城宮跡資料館では、奈良文化財研究所が1960年代から行ってきた平城宮の調査をもとに分かりやすく解説する施設として運営しております。このたびより効果的な展示解説・情報公開を目的に、収蔵品データベースおよびモバイル用展示解説アプリを公開いたします。

1. 公開の目的

平城宮跡資料館では、奈良文化財研究所が実施した調査研究の成果を国民・訪日外国人のみなさまに知っていただく取り組みを進めてきました。多言語での案内解説の拡充を順次進めておりますが、資料館館内の展示スペースには限りがあり、複数言語で解説を掲示することに難しい状況がございました。また展示品も多数ございますが、それらの展示品の解説も物理スペースの課題として、情報に制限がございました。

そこで、課題を解決し、より効果的な展示解説および情報公開を目的に、収蔵品データベースの公開、さらにモバイル端末（タブレットやスマートフォン）で利用できるアプリの提供を開始します。

詳しく知りたい方が情報を入手し、より資料館を楽しんでもらえる効果が見込めます。またアプリでは日本語・英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語の言語ごとに切り替え可能ですので、各言語でストレスなく展示解説を閲覧できます。

2. 1 奈良文化財研究所収蔵品データベース

- ・データ件数：500件（予定）

- ・URL

- 日本語版：<https://jmapps.ne.jp/nabunken/index.html>

- 多言語版（英中韓）：https://jmapps.ne.jp/nabunken_world/

- ・ポイント

- 英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語の解説文を新たに作成

- 展示品全品の写真を新たに再撮影

- 展示品の出土状況の写真や図面を追加

2. 2 展示解説アプリ

- ・データ件数：100件（予定）

- ・採用製品：ポケット学芸員（POCKET CURATOR: Museum Guidance Application）早稲田システム開発株式会社

- ・ダウンロードURL

- Android版：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>

- iOS版：<https://apps.apple.com/jp/app/pocket-curato/id1088763931>

- ・ポイント

- iOS端末（iPhone、iPad）、Android端末の両方に対応

- 展示品近くにある番号をスマホに入力するだけで閲覧可能

平城宮跡資料館では2020年12月よりフリーWi-Fiを提供しており、無料でインターネットを使えます（フリーWi-Fiはじめました：<https://www.nabunken.go.jp/nabunkenblog/2020/12/20201223wifi.html>）

3. 公開日

2021年3月23日（火）よりインターネットにて公開予定

4. 本件問い合わせ先

奈良文化財研究所企画調整部 高田（soran_nabunken@nich.go.jp）

Nara National Research Institute for Cultural Properties Digital Collection

Search Top > Details > Detail

[First] [Prev] [Next] [Last]



16

Title : Effigy

Material : Japanese cypress

Dimensions : 152 mm × 23 mm × 4mm

Place of Origin: Japan

Site : Palace Table Service

Period : Late 9th century

Description : An effigy used in a curse. The humanoid body is shaped from a single thin strip of wood. The same undecipherable letters are written on both sides. Nails are hammered into its chest and eyes.

标签 : 人形木片

材质 : 日本扁柏

尺寸 : 152 mm × 23 mm × 4mm

来源地 : 日本

出土地点 : 丹波国

时代 : 9世纪后半期

概述 : 这是一块用于诅咒的人形木片。细长的木片被切割成了男性的身体形状，包括头部的凸起，并用墨画出了五官、头发和胡须。木材的正反两面都有相同的4个字（也可能是个字）。双乳及胸部都被打入了木钉。

相册 : 人形木片

奈良文化財研究所収蔵品データベース 展示品詳細ページ

Search Top > Details > Detail

[First] [Prev] [Next] [Last]



16

Title : Effigy

Material : Japanese cypress

Dimensions : 152 mm × 23 mm × 4mm

Place of Origin: Japan

Site : Palace Table Service

Period : Late 9th century

Description : An effigy used in a curse. The humanoid body is shaped from a single thin strip of wood. The same undecipherable letters are written on both sides. Nails are hammered into its chest and eyes.

标签 : 人形木片

材质 : 日本扁柏

尺寸 : 152 mm × 23 mm × 4mm

来源地 : 日本

出土地点 : 丹波国

时代 : 9世纪后半期

概述 : 这是一块用于诅咒的人形木片。细长的木片被切割成了男性的身体形状，包括头部的凸起，并用墨画出了五官、头发和胡须。木材的正反两面都有相同的4个字（也可能是个字）。双乳及胸部都被打入了木钉。

相册 : 人形木片

尺寸 : 152 mm × 23 mm × 4mm

関連画像も表示可能



奈良文化財研究所



③ 呪い文

奈良文化財研究所は、文化財を総合的に研究するための機関です。

奈良は南都と呼ばれる古都で、多数の古建築や古美術品が残ることから、これらを総合的に研究するのがその設立の目的でした。そして、1960年代からは、平城宮跡の保存問題を契機に、平城地区と飛鳥・藤原地区で常拝等の斎醮調査と研究を進めてきました。その成果は、古代都城の形成に関する国内外の研究や学術交流に活かされています。

また、全国各地や世界の重要な遺跡や遺物を守り、更に、それを活用するための基礎となる、文化財の保存・修復・整備に関する研究にも力を入れています。

このほか、地方公共団体等の文化財調査担当職員や海外の研究者を対象とした研修、国内外の機関との共同研究も、数多く実施しています。

更に、平城宮跡資料館や藤原宮跡資料室、飛鳥資料館での研究成果や調査成果の公開と情報発信も、当研究所の重要な仕事です。

そして、2011年3月に発生した東日本大震災の復旧・復興事業にともなう埋蔵文化財発掘調査への支援・協力もおこなっています。



奈良文化財研究所



1

人形（呪い）木釘

ひとがた(PL 46-3) 矩形の薄板の側面を切りこんで、男性の五体を形づくつたもので、長さ15.2cm・胸部幅2.3cm・厚さ0.4cmである。顔面には、眉・目・鼻・髪・口を墨書きし、胸面には背腹両面に同一文字が3~4字づけかれているが読めない。両眼と胸部中央に、ほど長さ1.2cm、頭部で0.3cm角の木釘が打ちこんであり、先端は背面に突き出している。呪咀の手段として作られたものであろう。材はヒノキ半板日である。（平城宮発掘調査報告IV-官衙地域の調査2 33~34ページ）

4913はAlta型式、胸部の表裏に同じ文字を墨書きし、表の文字は「坂部秋口〔近か〕」とよめる。両眼と胸に木釘を打つ。長15.2cm、幅2.3cm、厚0.4cm。平城宮6AB0区SE311A出土。8世紀後半。真空凍結乾燥

展示解説アプリ トップ画面

展示解説アプリ 解説画面（日本語）



展示解説アプリ 解説画面（英語）



展示解説アプリ 解説画面（韓国語）



解説画面（中国語繁体字）



解説画面（中国語簡体字）